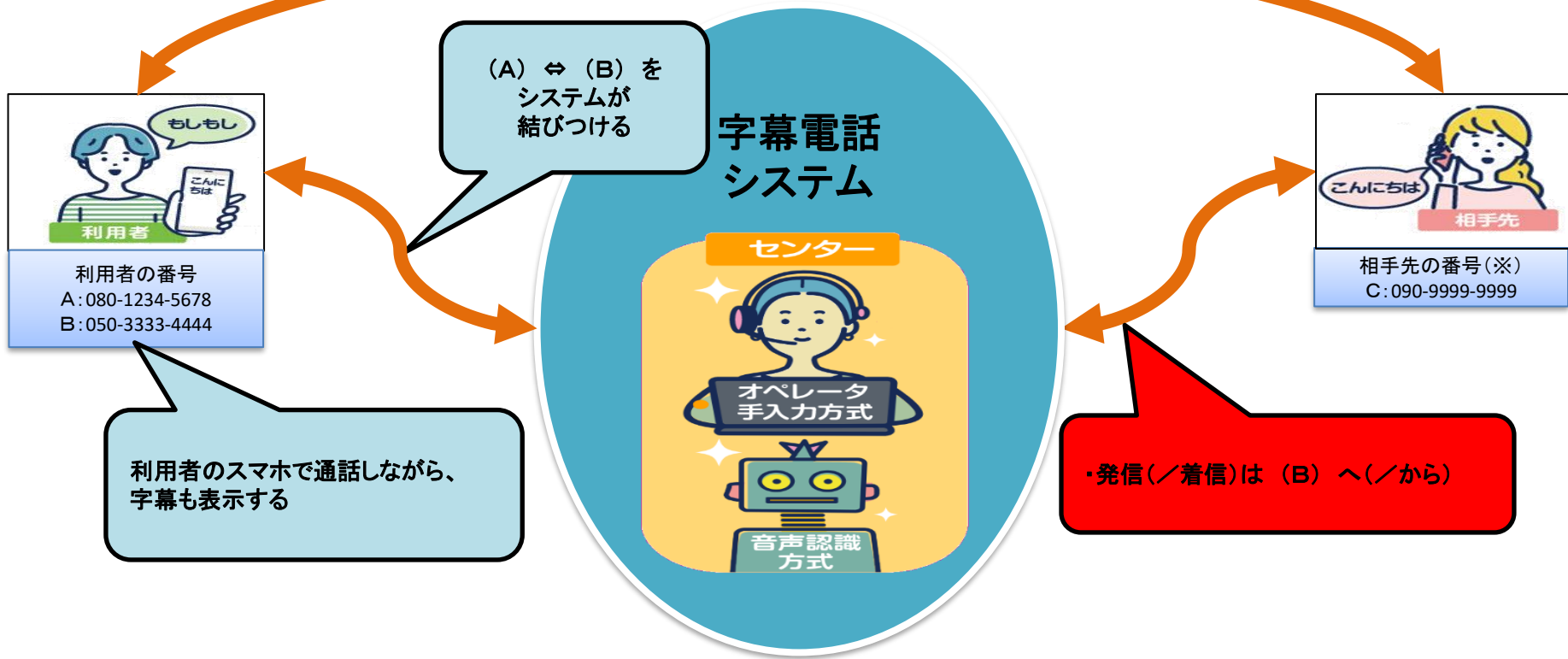


<図解：発着信（スマホ1台で利用の場合）>

※A: 利用者の電話番号(スマホ、ガラケー、固定電話)
 ※B: ↑ の字幕専用の電話番号(050)
 ※C: 相手先の電話番号

直接 (A) ⇔ (C) だと
 字幕化できない
 (システム経由しない)



< 図解：発着信（ガラケー & タブレット2台で利用の場合） >

※A: 利用者の電話番号（スマホ、ガラケー、固定電話）
 ※B: ↑ の字幕専用の電話番号（050）
 ※C: 相手先の電話番号

直接 (A) ⇄ (C) だと
 字幕化できない
 (システム経由しない)

(A) ⇄ (B) を
 システムが
 結びつける

字幕電話
 システム

センター



・発信（／着信）は (B) へ（／から）

利用者のガラケーで通話しながら、
 タブレット（スマホ）で字幕を表示する



A: 080-1234-5678

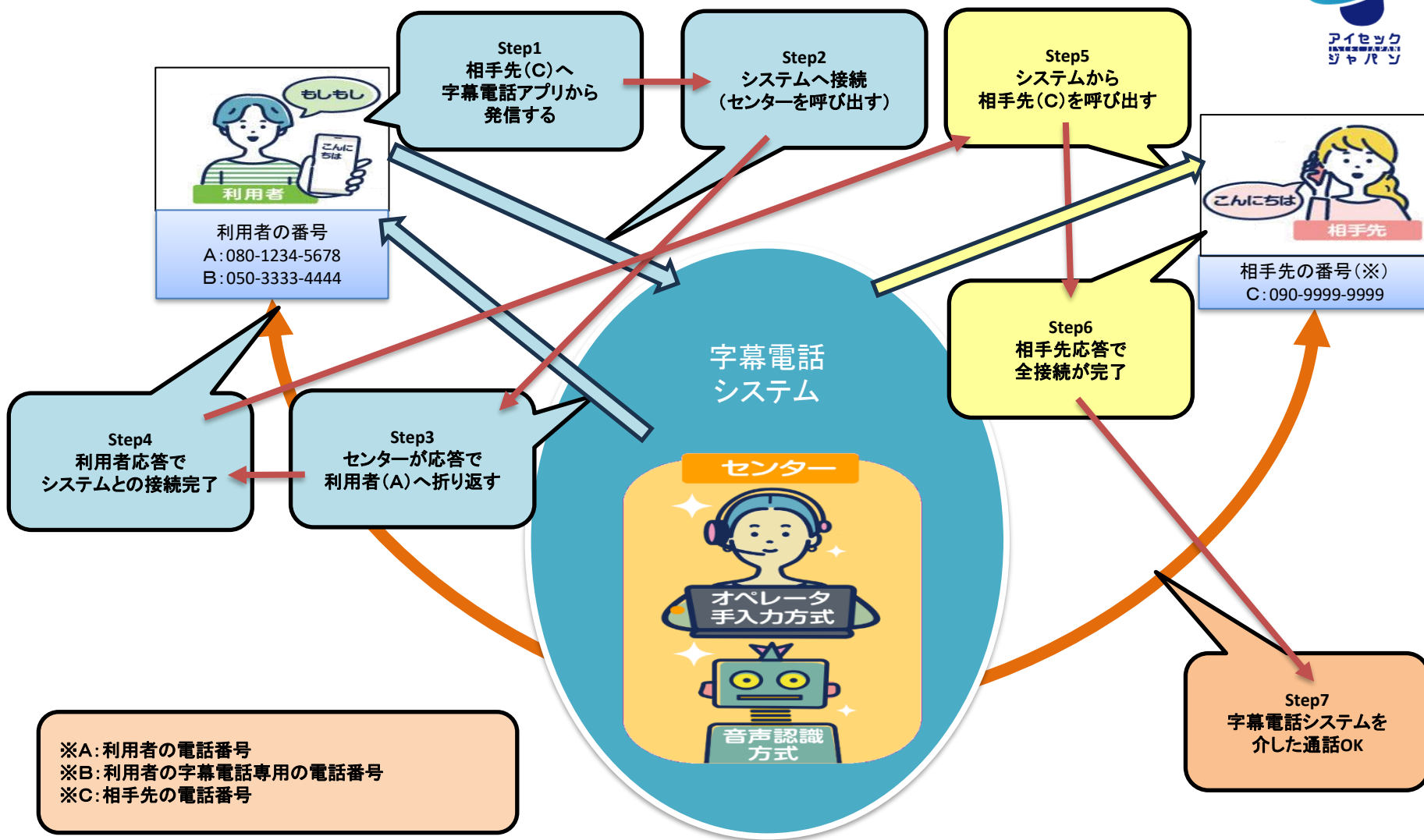


利用者の番号
 B: 050-3333-4444

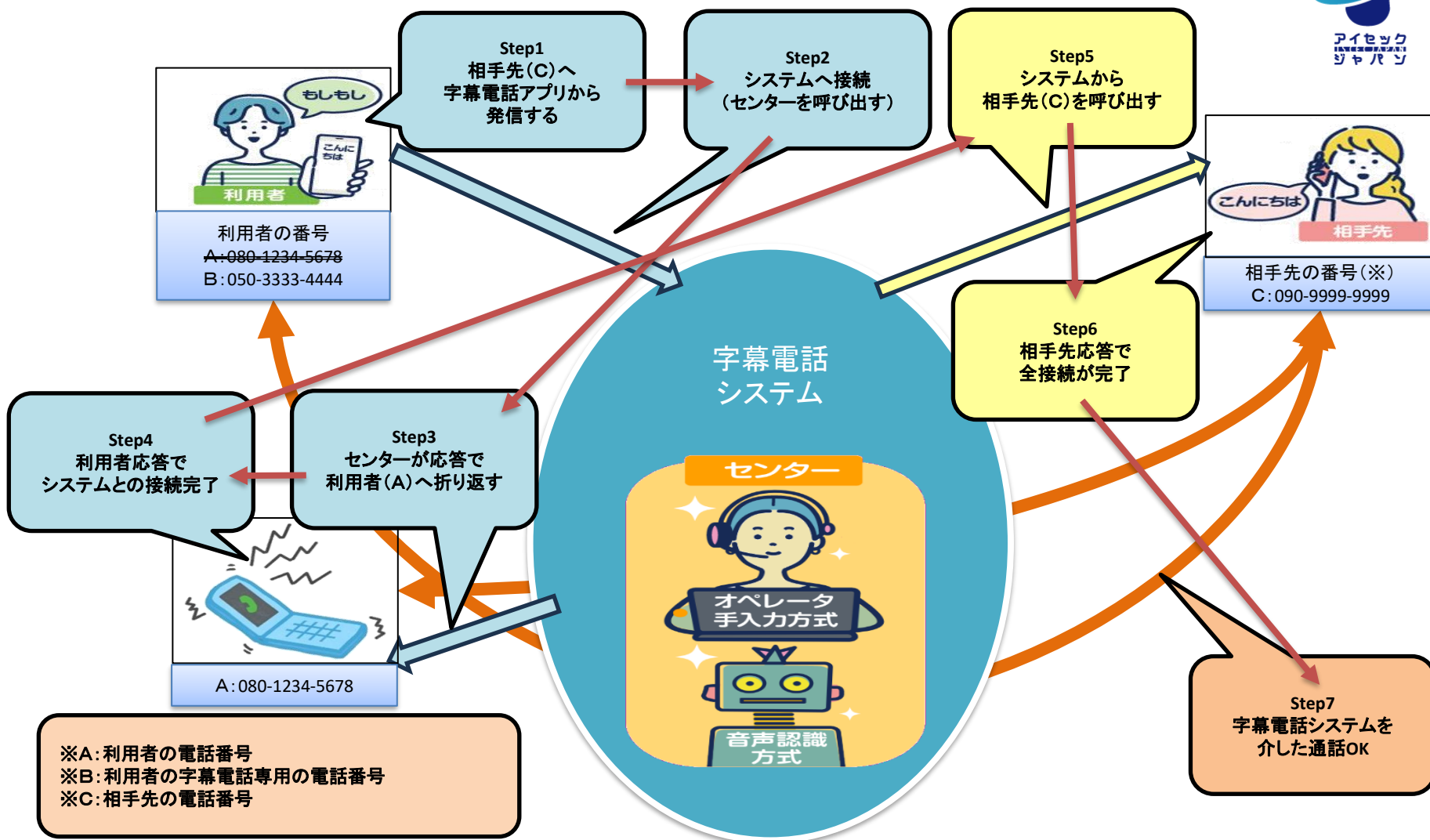


相手先の番号(※)
 C: 090-9999-9999

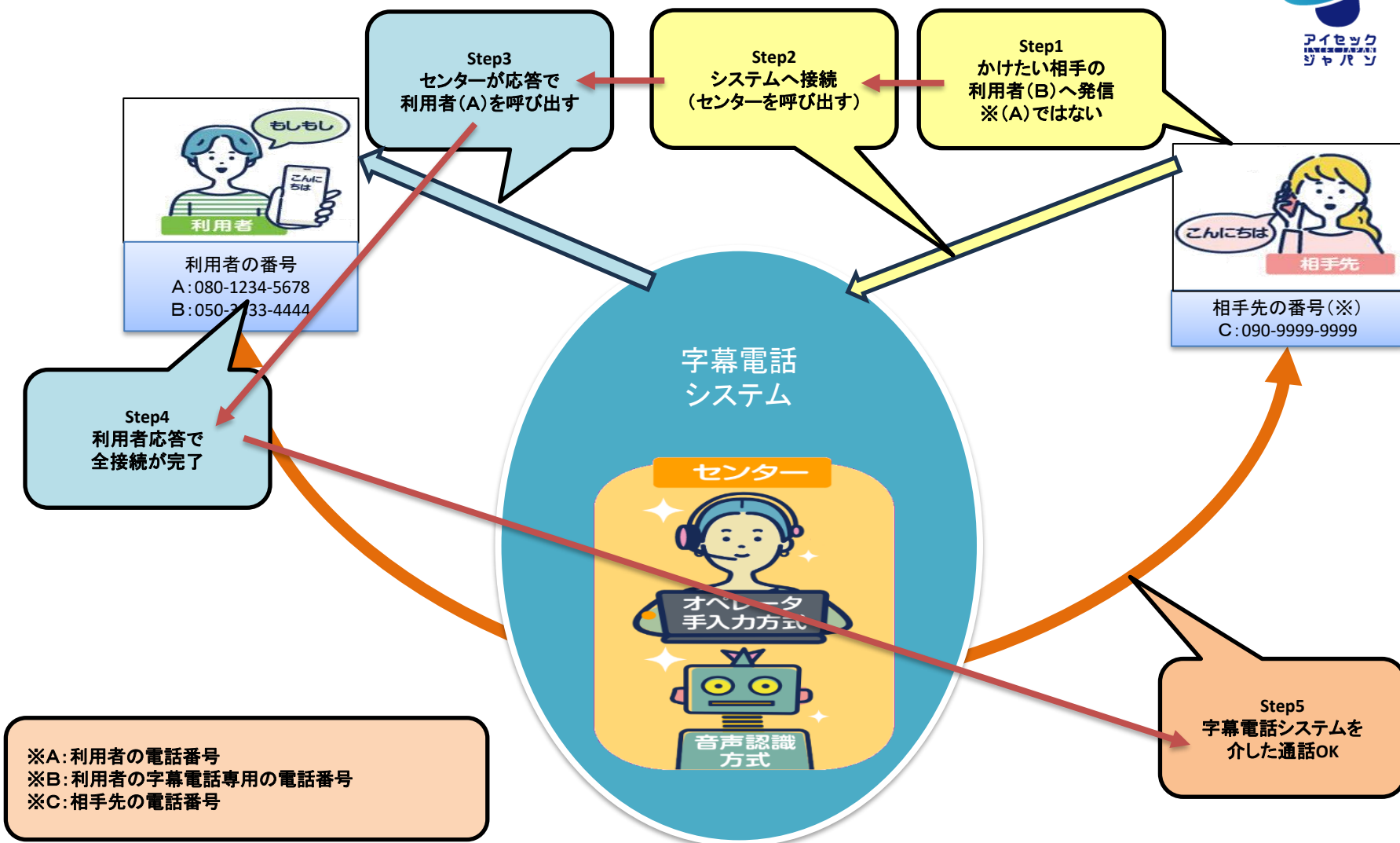
<図解：発信の場合（スマホのみ）>



<図解：発信の場合（スマホ&ガラケー）>



<図解：着信の場合（スマホのみ）>



<図解：着信の場合（スマホ&ガラケー）>

